

1 After 1945 街は歴史博物館 「オールドタウン コザを歩く」

所要時間
60分~75分

2名から
参加OK

料金(おひとり様) **2,200円** ※保険料、ガイド料含む
開催日時 火~日 10:30~ 申し込み 希望日の3日前まで
集合場所 コザミュージックタウン1F



ゲート通り

嘉手納空軍基地の第二ゲートの門前町。1970年代の雰囲気が残っており、色とりどりの横文字看板が並ぶ中歩くだけでも異国に来たような気分。元「Aサイン」の店舗も現在まで営業している。

沖縄市戦後文化資料展示室 ヒストリート

沖縄市の戦後の様子を始め、米軍統治下時代から日本復帰までの移り変わりを知ることができる。1960~70年頃のバーや街並みを再現したジオラマは必見!



中央パークアベニュー

かつて「BC通り (Business Center Street)」「センター通り」とも呼ばれていた米兵相手の歓楽街で、当時のメインストリート。現在でも刺繍店やライブハウス、さらにはリノベーションホテルまで。

一番街

1975年に沖縄で初めてアーケード化した商店街。老舗の呉服店や漆器店、新しくオープンした飲食店やスタートアップ施設が立ち並んでいる。夕方からは居酒屋も開店し、賑わいを見せる。



2 ウートー 祈りの古集落 KOJA

所要時間
60分~75分

2名から
参加OK

料金(おひとり様) **2,200円** ※保険料、ガイド料含む
開催日時 月~日 10:30~ 申し込み 希望日の3日前まで
集合場所 古謝公民館



アガリヌシーサー

沖縄の魔除け、守り神といえバシーサー。15世紀頃に中国から琉球に伝わった。古謝では東、西、南向きに設置されており、県内でも非常に珍しい両手を挙げた石獅子を見ることができる。

ウブガー

水資源が豊富な地域である古謝の、集落発祥と深い関わりを持っているカー(井戸)。古謝では用途別に数々のカーが現在でも点在しており、自治会長を始め集落の長老たちに大切に保管されている。



ガンヤー

「ガン(倉)」とは、遺体を運ぶ神輿(みこし)のことで、倉屋は倉を収納する建物のこと。風葬・埋葬の時代は倉が使用されていた。古謝地区で倉が最後に使用されたのは1958年。現在ある倉は沖縄市池原からの寄贈品。

ビジュルとアコウの木

信仰の一つであるビジュル(石)と、それをしっかり守るかのような樹齢150年以上の大きなアコウの木は、力強く地面に張る根がたくましく、神秘的。ビジュルは沖縄市の指定文化財にも登録されている。



3 コザの琉球王朝物語 越来グスクを訪ねて

所要時間
60分~75分

2名から
参加OK

料金(おひとり様) **2,200円** ※保険料、ガイド料含む
開催日時 月~土 10:30~ 申し込み 希望日の3日前まで
集合場所 越来城水辺公園(国道側)



銀天街壁画

ビルやアパートの側面に描かれた壁画は圧巻! 琉球王国時代から戦後のコザの街の様子などが180メートルにもわたって生き生きと描かれている。

越来グスク跡

沖縄市の丘陵地にあった城(グスク)。戦後、街の整備などによりグスクの跡は消えたが、現在は「城前公園」として残っている。



越来の白椿

尚泰久が越来王子として越来城に居城していた時、村の娘(世利休)との間に産まれた子どもの誕生記念に植えられた白椿。

農連市場

野菜や果物、精肉に乾物まで、すべてが卸売価格で手に入る沖縄市の台所。住民になった気分ですローカルな雰囲気を味わえる。県外発送も行っているののでいっぱい買っても安心!



4 異国情緒漂う街 コザナイトツアー

入店軒数
2~3軒

2名から
参加OK

料金(おひとり様) **4,950円** ※保険料、ガイド料含む
開催日時 金・土 19:00~ 申し込み 希望日の3日前まで
集合場所 コザミュージックタウン1F



ミュージックタウン

音楽のまち沖縄市のランドマーク的建物。1~2階は飲食店を中心としたテナントで、3階がライブホールとなっている。沖縄出身のアーティストを始め、多くのアーティストがライブを行っている。

スナック喫茶プリンス

これぞコザ!ゲート通りで一番古い老舗のAサインバー。そのたたずまいも、沖縄市の古き良き琉球文化を残している。今でも基地関係者で賑わう店で異文化交流が楽しめる。



ライブハウス

まるで映画の中に迷い込んだかのようなノリノリのライブハウス。70~80年代の洋楽好きにはたまらない選曲とハイクオリティなパフォーマンスが大人気!

5 沖縄市名所を巡る 映画ロケ地ルート

所要時間
60分~75分

2名から
参加OK

料金(おひとり様) **2,200円** ※保険料、ガイド料含む
開催日時 火~日 10:30~ 申し込み 希望日の3日前まで
集合場所 コザミュージックタウン1F



シアタードーナツ沖縄

映画を楽しめるスイーツスポット。オーナーがセレクトした世界中の映画や県産品映画を鑑賞しながら、美味しいドーナツも食べられるカフェアター。

コザのまち なかよし壁画

コザのまちなかよし壁画は、ポスターやフライヤー、アニメーションを手がける沖縄市のデザイナー、友寄司さんとエノビ☆ケイコさんの2人が手がけたアート作品。



中央パークアベニュー

沖縄を代表する映画の1つ「涙そうそう」のロケ地として知られる。復帰後、お土産や飲食店が立ち並んだ当時のメインストリート。特徴的な外観から、ロケ地として多くの作品に登場している。